

交通安全啓発標語コンクールの表彰が行われました！

11月15日、都留市交通安全連合会主催による交通安全啓発標語コンクールの表彰式が行われました。市内小中学校からの応募作品1,155点の中から選ばれた14名が表彰されました。

入賞者

中学校の部

最優秀賞

「つけたかな 命のベルト 前後ろ」
都一中 1年 藤江凌也

優秀賞

「運転は 急がずゆっくり 思いやり」
都二中 2年 上田果穂

最優秀賞

「飲酒運転 自分の心に プレーキを!!」
都一中 3年 小宮優作

入選

「マナーモード それが大人の マナーです」
東桂中 1年 舟久保帆香

小学校 高学年の部

最優秀賞

「あわてない あなたはプロの ドライバー」
谷一小 5年 上原しほり

優秀賞

「新学期 家族で話そう 交通ルール」
宝小 6年 奥秋省吾

最優秀賞

「絶対やめて 携帯 飲酒 事故のもと」
旭小 6年 日向菜広

入選

「守ろうルール みんなで目指そう 事故のない都留市」

谷二小 6年 矢田莉緒菜

入選

「気をとられ よそ見運転 あぶないよ」
東桂小 4年 佐藤大輔

小学校 低学年の部

最優秀賞

「かぞくのきずな シートベルトで つなげよう」
谷一小 1年 宮本愛姫

優秀賞

「はんしやさい よるのおでかけ みをまもる」
谷一小 1年 渡邊咲桜

優秀賞

「やさしさと ひろい心で ゆずりあい」
禾一小 2年 佐藤優奈

入選

「あるいてる ちっちゃなぼくたち きをつけて」
附属小 2年 武田稜平

入選

「いのちをまもる おまじない みぎひだりみぎ」
禾二小 1年 別府 優
(以上、敬称略)

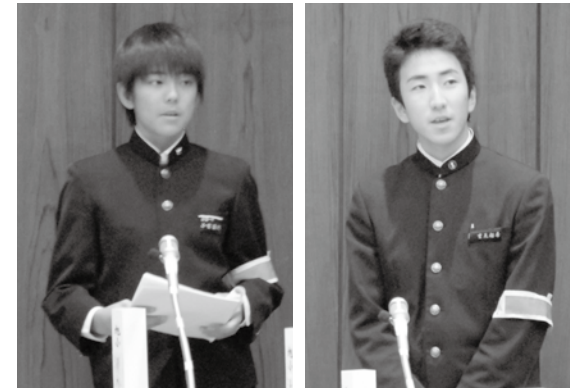


最優秀賞の作品3点は、オリジナルのぼり旗として市内各所に掲出されます。
また、市立病院敷地内の交通安全シンボル塔へ来年9月から掲出予定です。

皆さんもひとりでも多くの方に声かけを行い、交通事故防止に努めましょう。

都留子ども議会、開会！！

都留子ども議会が、11月15日に市役所3階本会議場で開会されました。
市内のすべての小・中・高校の代表者が子ども議員となり、都留市のまちづくりについて質疑しました。



■(左上)司会を務めた都留第一中学校の小宮優作さん。
■(右上)都留市児童生徒連絡協議会会長で、東桂中学校の吉見裕希さん。
■(左下)議長を務めた都留第二中学校の山本拳士さん。
このほか、当日参加された皆さん、とっても立派でした！



都留子ども議会は、市内すべての小・中・高校へ通う次世代を担う子どもたちに、市政を身近に感じてもらうとともに、都留市のまちづくりに対する提案や意見を発表し、今後の市政へ提言を行う場です。また、各学校の児童会・生徒会の活動の様子を市長や教育長に報告することも目的となっています。

今回は、「環境首都をめざす都留市で僕たち私たちができること」をテーマとして、進められました。

まず、市役所3階の大会議室において、「環境への取り組み」についての討議が行われました。ここでは、各小・中・高

校の子ども議員の皆さんが3グループに分かれ、自分たちにとっての話し合いの場を話し合いました。この話し合いにより、これからの市政への提言をまとめました。

その後、議場へと移動し、本会議の開会となりました。ここでは、各学校から市政に対してのさまざまな質疑が寄せられました。

子ども議員の皆さんは、議場に入ったときは、緊張した面持ちでしたが、自分が発言する順番が来るとはつきりとした声で堂々と自分の意見を述べていました。



■(左)子ども議会開会中の様子。
■(下)皆さん揃って記念撮影です。

